

長崎県子連NEWS

あすをひらく子ども会

長崎県子連ニュース No.36
2016年9月

発行/一般財団法人 長崎県子ども会育成連合会
〒850-0057長崎市大黒町3番1号 TEL・FAX095-827-4574
URL <http://www.kodomo-kai.or.jp/nagasaki/> e-mail kdm42@axel.ocn.ne.jp

子どもと共に生きる活動を



一般財団法人
長崎県子ども会育成連合会
会長 中島 公彦

県子連事業の推進については、関係の皆様並びに、各地区の指導者・育成者の皆様方の温かいご支援とご協力をいただき、事故もなく、元気いっぱいの活動で、それなりの成果を上げることができておりますことに、心から厚く感謝を申し上げます。今後さらに、皆様方のご意志を尊重させていただきながら、子どもたちの成長を願って、活動を続けてまいりたいと考えております。

県子連は、上五島でのジュニア・リーダー研修会を毎年実施しておりますが、この研修会には、子どもたち自身が、自らの意志で参加いたしますので、参加の態度が立派で、熱心に意欲的に活動してくれております。3日目のお別れのときは、子どもたちの満足した明るい笑顔が印象的で、この体験活動を中心とした研修会を実施して良かったなあと思うと同時に、この活動こそが、指導者・育成者にとっても、子どもたちと共に生きる貴重な体感活動といえるのではないかと信じております。

子ども会活動に携わる指導者・育成者のみなさん、それぞれの地区で立てた年間計画の事業に、子どもたちを呼び出して参加させるのではなく、子どもたち自身が率先して参加する、そのような子どもに育てていただければ、活動自体も自主的・自発的なものとなって、共に喜びあえる楽し

い子ども会活動となり、これまた、子どもと共に生きる活動となるのではないのでしょうか。

子ども会活動で、多くの皆様との出会い・触れ合いに接することができますし、体験活動などを通して、眼には見えない勉強と、自身の健康の増進につながっていることを痛感いたしております。

指導者・育成者の皆さん、子どもを見守り育てていただき、子ども会活動をさらに推進していただきますようお願いし、益々のご活躍とご健康を祈念して止みません。どうぞよろしくお願い申し上げます。

【平成28年度(下半期)の主な事業】

事業名	日程	会場
①全子連 シニア・リーダー研修会	9/18 (土) ~ 19 (日)	国立オリンピックセンター
②長崎県子ども会指導者・育成者研修会	11/20 (日)	平戸市：未来創造館
③長崎県子ども会指導者・育成者研修会	1/14 (土)	長崎市：メルカつきまち
④長崎県子ども会伝承芸能大会	2/12 (日)	大村市：シーハットおおむら
⑤九子連 会長・事務局長会議	2/16 (木)	久留米市
⑥全国子ども会育成中央会議研究大会	2/17 (金) ~ 19 (日)	久留米市：シティープラザ
⑦県子連 第2回理事会	3/10 (金)	長崎市

平成 28 年度 長崎県子ども会育成連合会

★ 第 1 回理事会

★ 評 議 員 会

平成 28 年 5 月 20 日 (金)、長崎市「えきまえ」いきいきひろばにおいて、長崎県子ども会育成連合会の第 1 回理事会と評議員会を開催しました。県教育庁生涯学習課長「宮崎誠」様、県子ども未来課長「中野嘉仁」様にもご来賓として出席いただき、ご祝辞をいただきました。年度末・始めの異動等により、下記のとおり、県子連評議員に一部交代がありました。

県子連評議員 (平成 28 年度現在)

選出地区	評議員	(旧評議員)	備考
長崎市	藤田 庄三		
佐世保市	小田 寛司		
島原市	上田すず子		
諫早市	石場加代子		
大村市	一世 孝幸		
平戸市	赤木 奈美		
松浦市	田代 貴洋		
対馬市	春田 新一		
壱岐市	山口 祐二	(土肥真一)	(新)
五島市	畑中 重徳	(堀口 弘)	(新)
西海市	廣田 恵吾		
雲仙市	中島泰二郎	(浦部千翔)	(新)
南島原市	松藤 信康		
長与町	田中 直登		
時津町	山脇 清治	(島 彰徳)	(新)
東彼杵町	濱田 晴美		
川棚町	諸隈啓一郎		
小値賀町	吉元 勝信	(浦幸一郎)	(新)
佐々町	戸田 文生		
新上五島町	花田 新助		

(評議員名簿は、H28. 5. 20 の評議員会で承認を受けた時点のものです。)

県子連評議員の任期は、平成 25 年度から平成 28 年度末までの 4 年間となっています。

また、昨年度改選された県子連理事のうち一部交代があり、平戸市の田中和弘様が、新たに就任されました。

県子連理事・監事

役職	氏名	選出地区	備考
理事(会長)	中島 公彦	長崎市	
理事(副会長)	河内 秀之	佐世保市	
理事(副会長)	北御門長蔵	諫早市	
理事	山下 徳美	島原市	
理事	久米 直	長崎市	
理事	田中 和弘	平戸市	(新)
理事	松下 一徳	長与町	
理事	中野 博喜	新上五島町	
監事	佐藤 克己	長崎市	
監事	三浦 正二	長崎市	

専門委員 (県子連委嘱)

役職	氏名	地区	備考
専門委員長	小谷 富敏	諫早市	
専門委員	石橋 一夫	長崎市	
専門委員	水谷 幸子	長崎市	

なお、県子連の理事、監事、専門委員の任期は平成 27 年度から平成 28 年度末の 2 年間となっています。

県子連会費値上げの取り下げ

昨年度の評議員会で提案された「県子連会費の 50 円値上げ」については、県内各市町子連で検討していただいておりますが、単位子ども会の経費負担増や各市町子連の財政状況を考慮して、県子連執行部から「提案を取り下げる」という再提案がなされました。協議の結果、「**県子連会費の値上げはしない**」ことに決定しました。

なお現在、全子連では共済業務委託費の増額が検討されており、今後、安全共済掛金が引き上げられるのではないかと考えています。全子連で決定されましたら、新年度の予算編成に間に合うよう、いそぎ各市町子連にお知らせいたします。

平成 28 年度 長崎県子ども会
KYT 初級指導者養成講習会



平成27年度長崎県子ども会KYT初級指導者養成講習会を、6月18日(土)、10:30~16:30、長崎市の「えきま

え」いきいきひろば研修室で実施しました。県内各市町子ども会から推薦された指導者10名が参加し、終始熱心な講習会となりました。

講師は、全子連から認定を受けた長崎県のKYT中級指導者で林和弘様です。



受講者全員に修了証が渡され、後日、全子連発行のKYT初級指導者認定証が届けられる予定です。現在、全子連KYT指導者認定制度にもとづく、長崎県子連の認定指導者数は下表のとおりです。平成25年度に新たに始まった全子連KYT指導者認定制度にもとづく、長崎県子連の認定指導者数は下表のとおりです。

市町	初級 認定指導者	中級 認定指導者
長崎市	9	3
佐世保市	3	1
島原市	5	1
諫早市	4	1
大村市	5	
五島市	5	
西海市	1	
雲仙市	2	
南島原市	2	
長与町	3	
時津町	1	
新上五島町	2	
計	42	6

(平成 26 年度以降)

平成 28 年度 九州地区子ども会
ジュニア・リーダー沖縄大会



九州地区子ども会ジュニア・リーダー沖縄大会は、九州各県から中高生ジュニア・リーダー245名、指導者約60名の計300

名の参加を得て、8月19日(金)から21日(日)までの3日間、県立糸満青少年の家で開催されました。

長崎県からは、県内6地区から21名の中高生のジュニア・リーダーと2名の指導者の計23名が参加しました。



初めて大会に参加したジュニア・リーダーもいましたが、進んで交流の輪の中に入り、熱心に活動していました。沖縄県開催ということで、往復の空の旅と真夏の沖縄の自然を満喫した今年の大会は、例年に増して充実感を味わえた大会となりました。来年は大分県開催です。県内の中学生・高校生のジュニア・リーダーのみなさんのたくさんの参加をお待ちしています。



平成 28 年度 長崎県子ども会
ジュニア・リーダー研修会

本年度の長崎県ジュニア・リーダー研修会は、8月10日(水)～12日(金)の3日間、小中学生59名、シニア・リーダー1名、班付指導者9名、子連役員7名の計76名の参加を得て、県立上五島海洋青少年の家で実施しました。



「地引き網」「シーカヤック」「シュノーケリング」など上五島ならではの海洋体験は、ジュニア・リーダーにとって魅力的かつ貴重な経験で、一生忘れることのない思い出になったことでしょう。



昨年度は台風接近のため実施できませんでしたが、本年度は好天に恵まれ、青い海と空のもと、上五島の自然に囲まれてのリーダー研修会となりました。



今年は特に3日間とも真夏日が続き、熱中症なども心配でしたが、楽しい中にも安全に活動を終わることができたのは、地元青少年育成連絡協

手助けをしてくれた高校生のシニア・リーダーには、一人で進行役を務めてもらい、たいへん頼もしく感じました。

各地域から参加してくださった指導者の皆様も、子どもたちの自主性を大切にしながら、班付の指導者としての的確な役割を果たしてくださいました。特に安全・衛生面では、細かな配慮の中、温かい指導をいただき、心から感謝しています。

議会や教育委員会並びに海洋青少年の家の皆様の献身的なご協力があったおかげであることを忘れてはなりません。参加者に代わりまして、心からお礼申し上げます。

研修を通して、子どもたちが楽しく充実した活動ができたこと、そして、ジュニア・リーダーとしての自覚と、今後の子ども会活動に生かそうとする意欲をもつことができたことを感じ、リーダー研修としての生きた学びができていたのではないかと嬉しく思いました。

